

1945年8月6日、広島に原子爆弾が
落とされ、一瞬にして多くの人の命が奪われました。
原子爆弾で傷ついたのは人間だけではありません。
動物や植物、建物など地上にある
ありとあらゆるものが壊されました。
ピアノもその一つです。
そのピアノが「被爆ピアノ」と呼ばれています。
ほこりを被り忘れ去られていた「被爆ピアノ」が、
ピアノ工房矢川さんによる心のこもった手当て
美しい音色を取り戻しました。

2022
11/13 日

14:00 ~ 16:00 (開場 13:30)

会場 メディキット県民文化センター
(アイザックスターンホール)

内容

- 1部 被爆ピアノのお話・コカリナ演奏・
大宮小学校合唱部合唱・「HuRP」の会
2部 ソプラノ独唱 (ピアノ)

入場料

自由席 大人：1,000円
学生：500円
未就学児：無料

チケット販売先

メディキット県民文化センター
コープ宮崎
教育を明るくする宮崎県民連合各単組
宮崎県教育会館

お問い合わせ

「被爆ピアノを聴く会」事務局 (070-5534-9480) 早瀬
教育を明るくする宮崎県民連合事務所 (0985-77-5577)

主催：被爆ピアノを聴く会 共催：教育を明るくする宮崎県民連合

後援：宮崎県教育委員会・宮崎市・宮崎市教育委員会・宮崎日日新聞社・MRT宮崎放送・UMKテレビ宮崎
宮崎県原爆被害者の会・コープ宮崎・宮崎県教職員互助会・人権と平和を守る若者グループ HuRP

被爆ピアノ コンサート

折り鶴
生きていてよかった それを感じたくて
広島のみちから 私は歩いてきた
苦しみをことばに 悲しみをいかりに
きずついたからだで ここまで歩いてきた

作詞・作曲 梅原 司平

出演者

第1部



被爆ピアノのお話 矢川光則さん(矢川ピアノ工房代表取締役、調律師)

河合楽器製作所を経て独立。不要になったピアノを再生し施設に贈る活動で、広島市民表彰を受賞。その活動で「被爆ピアノ」に出会い、2005年より被爆ピアノ全国コンサートを開始し、2010年にはニューヨークでコンサートを開催。2017年私有する被爆ピアノがノーベル平和賞コンサートで演奏され話題になる。



コカリナ演奏 からみゆかさん ピアノ 大森真理さん

それぞれの楽器の講師として、またユニットで活動しながら、からみゆかのアルバム「clear」の参加をきっかけに、様々なコンサートで共演を重ねています。二人だけの演奏は今回が初です。被爆ピアノ、そして木の笛コカリナの素材の記憶が聴こえてくるような優しい音色に平和への願いを込めて演奏させていただきます。



宮崎市立大宮小学校合唱部 合唱

大宮小合唱部は、聴く人も歌う人も感動できる表現をめざし、楽しく活動しています。大宮小の校庭にある被爆二世のアオギリの木に見守られ、私たちは「生きている幸せ」と「感謝」の心をこめて、今日も笑顔で歌います。



HuRP (ハーブ) の会報告

私たちは「HuRP(ハーブ)」というグループです。主な活動は「核兵器の廃絶と平和な世界の実現をめざす高校生1万人署名活動」を行っています。また、様々な集会などで被爆者や戦争体験者の思いを、詩や手記の朗読、演劇という形で引き継いできました。自らが学び、行動するからこそ社会の中で自立して生きていると言えるのではないのでしょうか？中高生の皆さん、ぜひ私たちと一緒に未来を考えませんか？

第2部



歌 ソプラノ歌手 大島久美子さん

見真学園広島音楽高等学校声楽科、武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業。2012年より「被爆ピアノ平和コンサート」に携わり、精力的に演奏活動を全国で展開。多くの合唱団の指揮及びボイストレーナーを務め、合唱や声楽コンクールにおいて最優秀賞・入賞に導く。広島音楽高等学校非常勤講師を経て、現在「K'sミュージックアカデミー」を主宰、銀座山野楽器ヤマノミュージックサロン広島及びNHK文化センター講師。



ピアノ伴奏 竹中結紀さん

見真学園広島音楽高等学校ピアノ科、東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同大学大学院修了。広島音楽高校定期演奏会、卒業演奏会、東京音楽大学卒業演奏会にソリストとして出演。現在はピアノ教室「アルコバレーン」、銀座山野楽器ヤマノミュージックサロン広島にて講師として後進の指導にあたる。ピティナ指導者ライセンス全級取得。全日本ピアノ指導者協会指導者会員。

コロナ感染防止のため、マスク着用にご協力ください。